

俳句・川柳等（五・七・五）の紹介

学校では、ことばの教育を充実させるために、五・七・五の短い言葉で、自然、学校・個人の出来事などについて、感じたこと・自分の思いや考えを豊かに表現する取組を行っています（1年生は今後に参加）。年間を通してテーマを決め、作品は教室前の廊下に掲示し優秀作品には表彰を行っています。今回は、2学期中に学級ごとのテーマにより作った作品の一部を紹介します。

六年（夢プロジェクト製作・発射）

ロケットと いっしょに夢を 打ち上げる
(山根)

大空へ 希望や思いが 飛んでいく
(中野〈結〉)

ロケットに みんなの夢が つまってる
(前山)

大空に 不安と喜び 打ち放つ
(沖野)

五年（秋）

紅葉がね ひらひらまうよ 秋のちよう
(呉川)

秋桜を 紅くまとうは 夕日かな
(有田)

秋かおる 稲をしゅうかく あせびつちや
(佐久間)

秋がきて 十五夜お月に 兔がはねる
(山本)

四年（秋）

空の下 赤や黄色の 有田城
(小泉)

紅葉だ ひらひらまうよ 秋もみじ
(中原)

パラパラと すてきな赤色 ああ秋だ
(海佐)

この秋の きれいな色の 後の月
(増田)

三年（学習発表会）

ドキドキの 大声出す朝 やってきた
(四郎田)

みんなでね がんばってるの みせてやる
(財間)

このげきは みんなで作った 百点だ
(横田)

たくさんのはくしゅをもらいうれしいな
(越智)

二年（学習発表会）

はっぴよう会 えがおいっぱい かたつむり
(高杉〈優〉)

ナレーター 大声出して あせかくぞ
(土井)

ぜんいんで やる気の気持ち はっぴようを
(中下)

みんなでね せいこうさせるぞ はっぴよう会
(石川)

